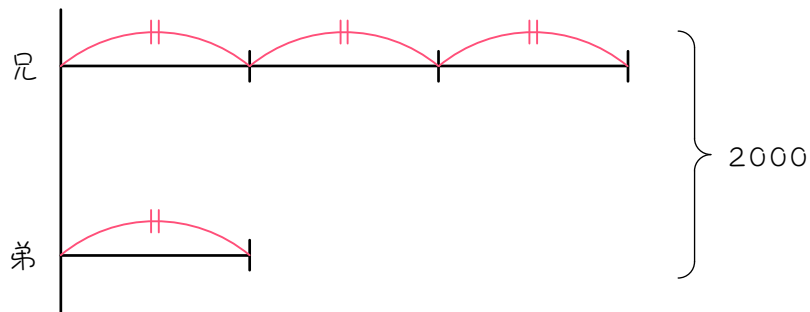



## ステップ1 ~倍

1 2000円のおこづかいを兄と弟に分けるのに、兄が弟の3倍になるように分けました。



(1)  を1山分ひとやまぶんと呼ぶことにすると、2000円は、

(     ) + (     ) = (     ) 山分にあたります。

(2) (1)より、1山分は、

(     ) ÷ (     ) = (     ) 円となり、これが弟の金額になります。

(3) (2)より、兄の金額は、

(     ) × (     ) = (     ) 円、

または、

(     ) - (     ) = (     ) 円、となります。

2

45個のりんごを、A君とB君で分けました。A君がもらった数は、B君がもらった数の4倍でした。A君とB君はそれぞれ何個ずつりんごをもらいましたか。

3

4200 円を、A 君、B 君、C 君の 3 人で分けます。A 君は C 君の 3 倍、B 君は C 君の 2 倍になるようにしました。3 人はそれぞれ何円ずつもらいましたか。

4

大、中、小の3つの数があります。3つの数の和は40で、中は小の3倍、大は小の4倍です。このとき、大、中、小の3つの数をそれぞれ求めなさい。

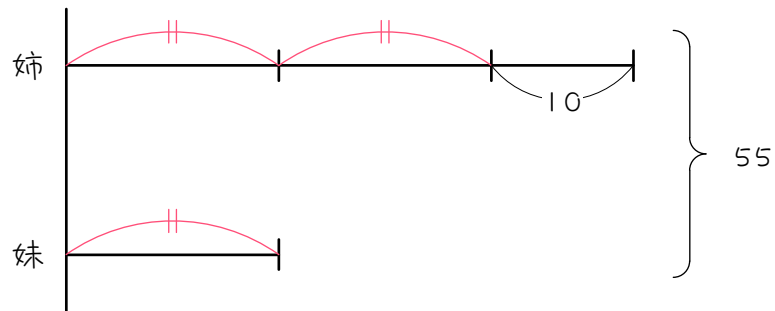
5

2800 円のお金を、太郎、次郎、三郎の 3 人で分けました。太郎は次郎の 2 倍、次郎は三郎の 3 倍になるようにしました。3 人はそれぞれ何円ずつもらいましたか。

## ステップ2 ~倍より~多い

6

55個のおはじきを、姉が妹の2倍よりも10個多くなるように分けました。



(1) 図より、 $2 + 1 = 3$  (山分)の大きさが分かります。3山分は、

$$( \quad ) - ( \quad ) = ( \quad ) \text{ 個です。}$$

(2) (1)より、1山分は、

$$( \quad ) \div ( \quad ) = ( \quad ) \text{ 個となり、これが妹の個数に}$$

なります。

(3) (2)より、姉の個数は、

$$( \quad ) \times ( \quad ) + ( \quad ) = ( \quad ) \text{ 個、}$$

または、

$$( \quad ) - ( \quad ) = ( \quad ) \text{ 個となります。}$$

7

大、小2つの数があり、その和は36です。また、大は小の3倍よりも8だけ大きくなっています。大、小2つの数はそれぞれいくつですか。

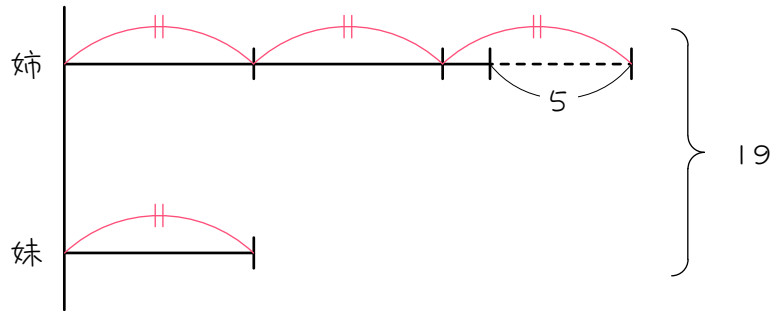
8

4500 円を A、B、C の 3 人で分けました。A が C の 4 倍、B が C の 2 倍より 300 円多くなるように分けました。このとき、A、B、C 3 人の分け前はそれぞれ何円ですか。



## ステップ3 ~倍より~少ない

- 9 19個のみかんを、姉と妹の2人で分けました。姉は妹の3倍よりも5個少なくなるようにしました。



- (1) 図より、 $3 + 1 = 4$  (山分) の大きさが分かります。4山分は、

$$( \quad ) + ( \quad ) = ( \quad ) \text{ 個です。}$$

- (2) (1)より、1山分は、

$$( \quad ) \div ( \quad ) = ( \quad ) \text{ 個となり、これが妹の個数に}$$

なります。

- (3) (2)より、姉の個数は、

$$( \quad ) \times ( \quad ) - ( \quad ) = ( \quad ) \text{ 個、}$$

または、

$$( \quad ) - ( \quad ) = ( \quad ) \text{ 個となります。}$$

10

A君とB君の持っているお金を合わせると3200円になります。A君の持っているお金がB君の持っているお金の4倍より300円少ないとき、A君は何円持っていますか。

## ステップ4 2人の差

11

いくつかのみかんを、兄と弟で分けました。兄がもらった個数は弟がもらった個数の3倍で、2人のもらった個数の差は12個です。2人はそれぞれ何個ずつもらいましたか。

12

兄と弟がある金額のお金を分けました。2人の分け前の差は950円で、兄は弟の3倍より150円多くもらいました。兄と弟の分け前はそれぞれ何円ですか。

13

母からもらったおこづかいを、姉と妹の2人で分けました。2人のもらった金額の差は1450円で、姉は妹の4倍より200円少なくもらいました。姉は何円もらいましたか。

## ステップ5 3つの数①

14

2250円をA、B、Cの3人で分けるのに、AはBの2倍よりも50円多く、CはBの3倍よりも100円多くなるようにしました。A、B、Cはそれぞれ何円ずつもらいましたか。

15

10000 円を A、B、C の 3 人で分けるのに、B は A の 3 倍よりも 300 円少なく、C は A の 4 倍よりも 100 円少なくなるようにしました。

A、B、C はそれぞれ何円ずつもらいましたか。

16

100 個のおはじきを、A、B、C の 3 人で分けたところ、A は B の 2 倍より 12 個多く、C は B の 3 倍よりも 2 個少なくなりました。A、B、C はそれぞれ何個ずつもらいましたか。



17

太郎、次郎、三郎の3人がお金を出しあって、1350円のおもちゃを買うことにしました。太郎は三郎の4倍よりも100円少なく、次郎は三郎の2倍よりも50円多くお金を出しました。このとき、太郎は何円お金を出しましたか。

18

65 個のあめを、A 君、B 君、C 君の 3 人で分けることにしました。B 君は A 君の半分より 7 個多く、C 君は A 君の 2 倍よりも 5 個少なくなるようにします。このとき、C 君は何個もらえることになりましたか。

19

A君、B君、C君が100個のあめを分けました。A君はB君の3倍よりも10個多くもらい、C君はA君よりも4個少なくもらいました。C君のもらったあめは何個ですか。

## ステップ6 3つの数② - 「多い・少ない」の金額も何倍かする問題

20

76個のおはじきをA、B、Cの3人で分けます。BはCの2倍より2個多く、AはBの2倍になるようにするとき、A、B、Cはそれぞれ何個になりますか。

21

90個のおはじきをA、B、Cの3人で分けます。BはCの2倍より5個少なく、AはBの2倍になるようにするとき、A、B、Cはそれぞれ何個になりますか。

22

77個のおはじきをA、B、Cの3人で分けます。BはCの2倍より6個多く、AはBの2倍より3個多くなるようにするとき、A、B、Cはそれぞれ何個になりますか。

**23**

95 個のおはじきを A、B、C の 3 人で分けます。B は A の 3 倍より 10 個多く、C は B の 2 倍より 5 個少なくなるようにするとき、A、B、C はそれぞれ何個になりますか。

## ステップ7 3つの数③ - AがBとCの和の~倍

24

A君、B君、C君の3人の所持金の合計は3000円で、A君の所持金はB君とC君の所持金の和の2倍で、B君の所持金はC君の所持金よりも400円多いといえます。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) Aの所持金は何円ですか。下線部アを線分図に表して考えなさい。



- (2) B君とC君の所持金をそれぞれ求めなさい。



25

A、B、C 3つの数の和は76で、AはBよりも7大きく、CはAとBの和の3倍です。A、B、C 3つの数をそれぞれ求めなさい。

26

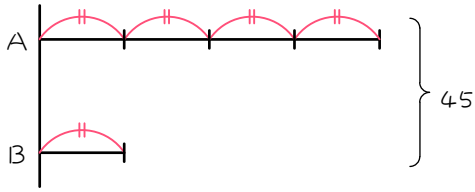
愛さんと弟は3才ちがいです。2人の年令の合計を2倍するとお父さんの年令になります。また、愛さんと弟とお父さんの年令の合計は69です。愛さんの年令を求めなさい。

## ■ 解答 ■

- 1 (1) 3、1、4  
(2) 2000、4、500  
(3) 500、3、1500、  
2000、500、1500
- 2 A君：36個 B君：9個
- 3 A君：2100円 B君：1400円  
C君：700円
- 4 大：20 中：15 小：5
- 5 太郎：1680円 次郎：840円  
三郎：280円
- 6 (1) 55、10、45  
(2) 45、3、15  
(3) 15、2、10、40、  
55、15、40
- 7 大：29 小：7
- 8 A：2400円 B：1500円 C：600円
- 9 (1) 19、5、24  
(2) 24、4、6  
(3) 6、3、5、13、  
19、6、13
- 10 2500円
- 11 兄：18個 弟：6個
- 12 兄：1350円 弟：400円
- 13 2000円
- 14 A：750円 B：350円 C：1150円
- 15 A：1300円 B：3600円  
C：5100円
- 16 A：42個 B：15個 C：43個
- 17 700円
- 18 31個
- 19 42個
- 20 A 44個 B 22個 C 10個
- 21 A 50個 B 25個 C 15個
- 22 A 47個 B 22個 C 8個
- 23 A 7個 B 31個 C 57個
- 24 (1) 2000円  
(2) B君：700円 C君：300円
- 25 A：13 B：6 C：57
- 26 13才

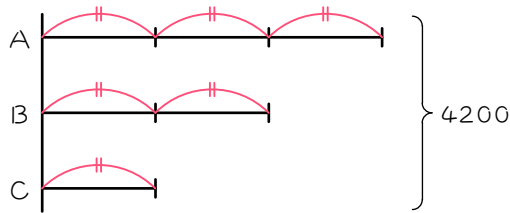
■ 解説 ■

2



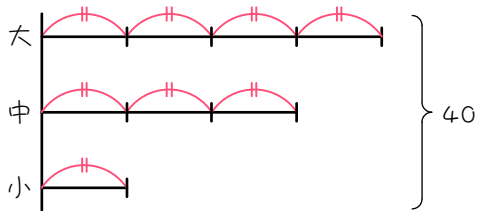
$4 + 1 = 5$  (山分)が 45 個。  
 $45 \div 5 = \underline{9}$  (個)  $\dots$  B 君  
 $9 \times 4 = \underline{36}$  (個)  $\dots$  A 君

3



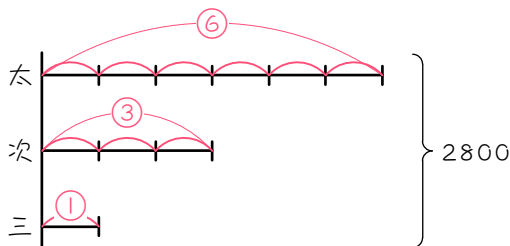
$3 + 2 + 1 = 6$  (山分)が 4200 円。  
 $4200 \div 6 = \underline{700}$  (円)  $\dots$  C 君  
 $700 \times 2 = \underline{1400}$  (円)  $\dots$  B 君  
 $700 \times 3 = \underline{2100}$  (円)  $\dots$  A 君

4



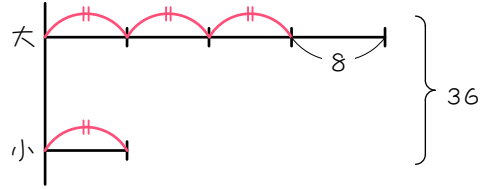
$4 + 3 + 1 = 8$  (山分)が 40。  
 $40 \div 8 = \underline{5}$   $\dots$  小  
 $5 \times 3 = \underline{15}$   $\dots$  中  
 $5 \times 4 = \underline{20}$   $\dots$  大

5



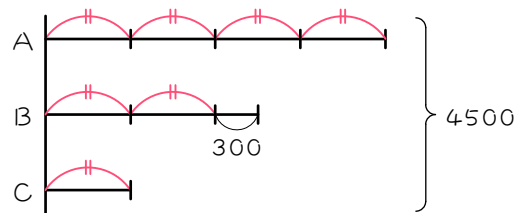
三郎を① (1山分) とすると次郎は③、  
 太郎は、③  $\times$  2 = ⑥になる。  
 ⑥ + ③ + ① = ⑩が 2800 にあたる。

7



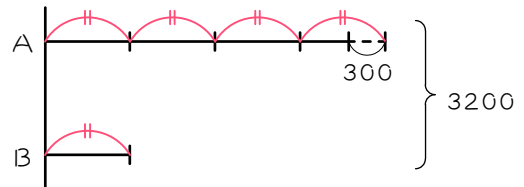
$36 - 8 = 28$   
 $3 + 1 = 4$  (山分)が 28。  
 $28 \div 4 = \underline{7}$   $\dots$  小  
 $7 \times 3 + 8 = \underline{29}$   $\dots$  大

8



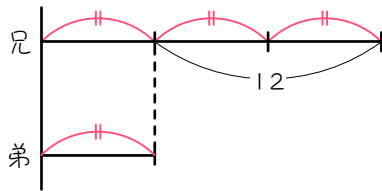
$4500 - 300 = 4200$  (円)  
 $4 + 2 + 1 = 7$  (山分)が 4200 円。  
 $4200 \div 7 = \underline{600}$  (円)  $\dots$  C  
 $600 \times 2 + 300 = \underline{1500}$  (円)  $\dots$  B  
 $600 \times 4 = \underline{2400}$  (円)  $\dots$  A

10



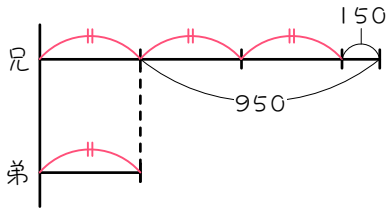
$3200 + 300 = 3500$  (円)  
 $4 + 1 = 5$  (山分)が 3500 円。  
 $3500 \div 5 = 700$  (円)  $\dots$  B  
 $700 \times 4 - 300 = \underline{2500}$  (円)  $\dots$  A  
 または、 $3200 - 700 = \underline{2500}$  (円)  $\dots$  A

11



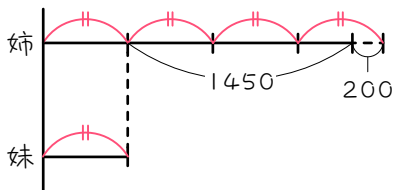
$3 - 1 = 2$  (山分)が 12。  
 $12 \div 2 = \underline{6}$  (個)  $\dots$  弟  
 $6 \times 3 = \underline{18}$  (個)  $\dots$  兄

12



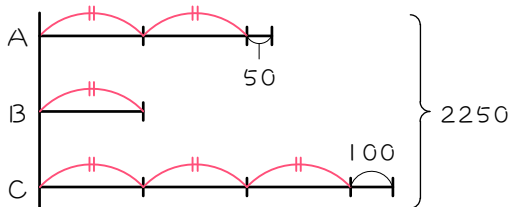
$950 - 150 = 800$  (円)  
 $3 - 1 = 2$  (山分)が 800 円。  
 $800 \div 2 = \underline{400}$  (円)  $\dots$  弟  
 $400 \times 3 + 150 = \underline{1350}$  (円)  $\dots$  兄

13



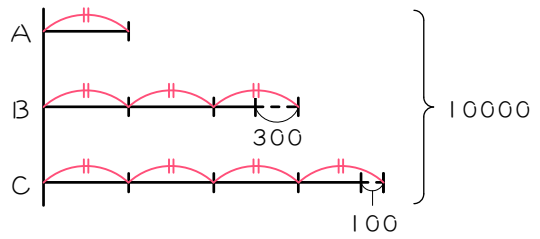
$1450 + 200 = 1650$  (円)  
 $4 - 1 = 3$  (山分)が 1650 円。  
 $1650 \div 3 = 550$  (円)  $\dots$  妹  
 $550 \times 4 - 200 = \underline{2000}$  (円)  $\dots$  姉

14



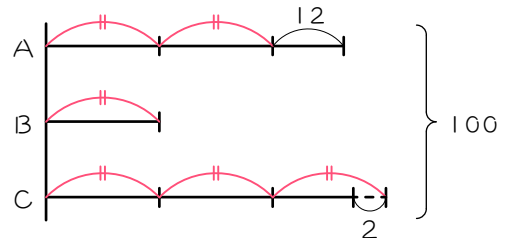
$2250 - (50 + 100) = 2100$  (円)  
 $2 + 1 + 3 = 6$  (山分)が 2100 円。  
 $2100 \div 6 = \underline{350}$  (円)  $\dots$  B  
 $350 \times 2 + 50 = \underline{750}$  (円)  $\dots$  A  
 $350 \times 3 + 100 = \underline{1150}$  (円)  $\dots$  C

15



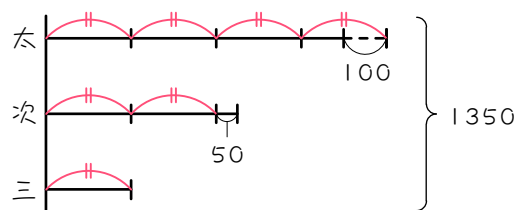
$10000 + 300 + 100 = 10400$  (円)  
 $1 + 3 + 4 = 8$  (山分)が 10400 円。  
 $10400 \div 8 = \underline{1300}$  (円)  $\dots$  A  
 $1300 \times 3 - 300 = \underline{3600}$  (円)  $\dots$  B  
 $1300 \times 4 - 100 = \underline{5100}$  (円)  $\dots$  C

16



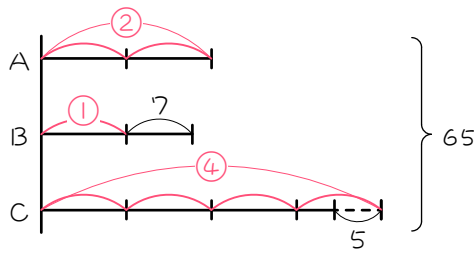
$100 - 12 + 2 = 90$  (個)  
 $2 + 1 + 3 = 6$  (山分)が 90 個。  
 $90 \div 6 = \underline{15}$  (個)  $\dots$  B  
 $15 \times 2 + 12 = \underline{42}$  (個)  $\dots$  A  
 $15 \times 3 - 2 = \underline{43}$  (個)  $\dots$  C

17



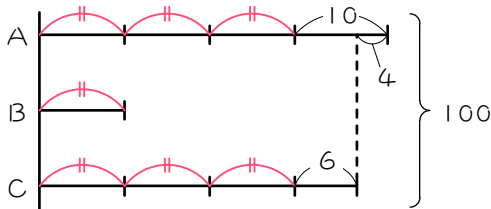
$1350 + 100 - 50 = 1400$  (円)  
 $4 + 2 + 1 = 7$  (山分)が 1400 円。  
 $1400 \div 7 = 200$  (円)  $\dots$  三郎  
 $200 \times 2 + 50 = 450$  (円)  $\dots$  次郎  
 $200 \times 4 - 100 = \underline{700}$  (円)  $\dots$  太郎

18



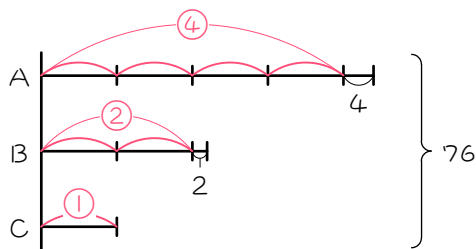
Aを② (2山分) とすると、  
 Bは①+7、  
 Cは②×2-5=④-5  
 $65-7+5=63$ (個)  
 $②+①+④=⑦$ が63個にあたる。  
 $63 \div 7 = 9$ (個)・・・①  
 $9 \times 4 - 5 = 31$ (個)・・・C

19



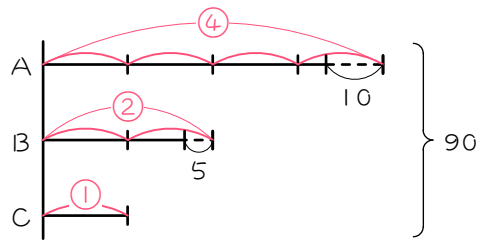
$10-4=6$ (個)  
 $100-(10+6)=84$ (個)  
 $3+1+3=7$ (山分)が84個。  
 $84 \div 7 = 12$ (個)・・・B  
 $12 \times 3 + 6 = 42$ (個)・・・C

20



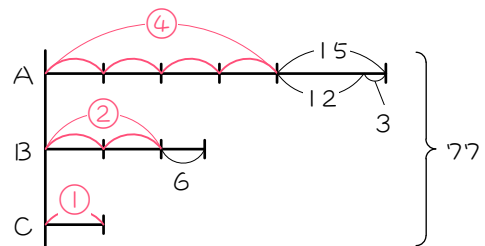
Cを① (1山分) とすると、  
 Bは②+2、  
 Aは、 $(②+2) \times 2 = ④+4$ になる。  
 $76-(4+2)=70$ (個)  
 $④+②+①=⑦$ が70個にあたる。  
 $70 \div 7 = 10$ (個)・・・① (C)  
 $10 \times 2 + 2 = 22$ (個)・・・B  
 $10 \times 4 + 4 = 44$ (個)・・・A  
 または、 $22 \times 2 = 44$ (個)・・・A

21



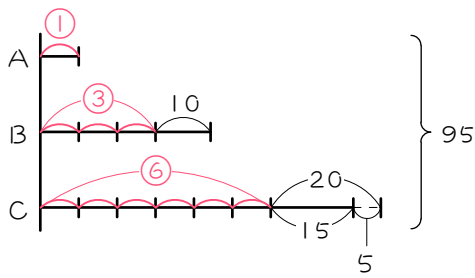
Cを① (1山分) とすると、  
 Bは②-5、  
 Aは、 $(②-5) \times 2 = ④-10$ になる。  
 $90+10+5=105$ (個)  
 $④+②+①=⑦$ が105個にあたる。  
 $105 \div 7 = 15$ (個)・・・① (C)  
 $15 \times 2 - 5 = 25$ (個)・・・B  
 $15 \times 4 - 10 = 50$ (個)・・・A  
 または、 $25 \times 2 = 50$ (個)・・・A

22



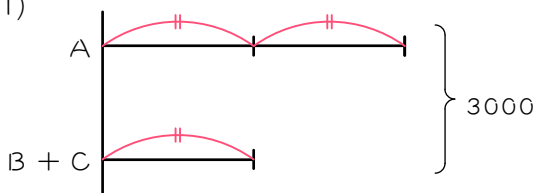
Cを① (1山分) とすると、  
 Bは②+6、  
 Aは、 $(②+6) \times 2 + 3$   
 $= ④+12+3$   
 $= ④+15$ 、になる。  
 $77-(15+6)=56$ (個)  
 $④+②+①=⑦$ が56個にあたる。  
 $56 \div 7 = 8$ (個)・・・① (C)  
 $8 \times 2 + 6 = 22$ (個)・・・B  
 $8 \times 4 + 15 = 47$ (個)・・・A  
 または、 $22 \times 2 + 3 = 47$ (個)・・・A

23



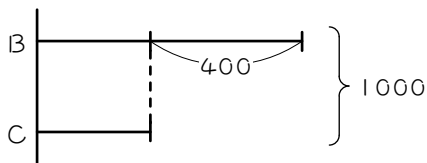
Aを① (1山分) とすると、  
 Bは③+10、  
 Cは、(③+10)×2-5  
 =⑥+20-5  
 =⑥+15、になる。  
 $95 - (10 + 15) = 70$ (個)  
 $① + ③ + ⑥ = ⑩$ が70個にあたる。  
 $70 \div 10 = 7$ (個)・・・① (A)  
 $7 \times 3 + 10 = 31$ (個)・・・B  
 $7 \times 6 + 15 = 57$ (個)・・・C  
 または、 $31 \times 2 - 5 = 57$ (個)・・・C

24 (1)



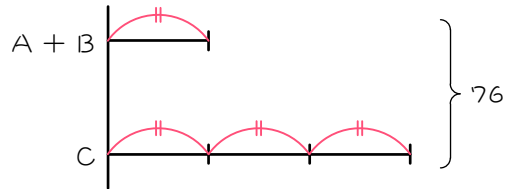
$2 + 1 = 3$ (山分)が3000円。  
 $3000 \div 3 = 1000$ (円)・・・B+C  
 $1000 \times 2 = 2000$ (円)・・・A

(2)

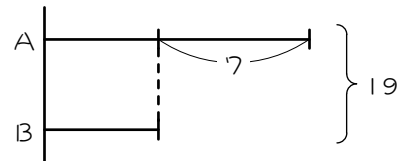


BとCで和差算。  
 $1000 - 400 = 600$ (円)  
 $600 \div 2 = 300$ (円)・・・C  
 $300 + 400 = 700$ (円)・・・B

25

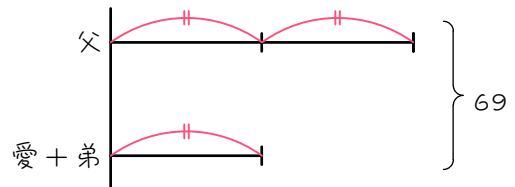


AとBを合体させるがポイント。  
 $1 + 3 = 4$ (山分)が76。  
 $76 \div 4 = 19$ ・・・A+B  
 $19 \times 3 = 57$ ・・・C

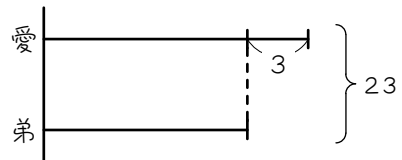


AとBで和差算。  
 $19 - 7 = 12$   
 $12 \div 2 = 6$ ・・・B  
 $6 + 7 = 13$ ・・・A

26



愛さんと弟を合体させるがポイント。  
 $2 + 1 = 3$ (山分)が69。  
 $69 \div 3 = 23$ ・・・愛+弟



愛さんと弟で和差算。  
 $23 - 3 = 20$   
 $20 \div 2 = 10$ ・・・弟  
 $10 + 3 = 13$ ・・・愛さん